

龍谷未来塾2024

事務職員 共同研修企画 <公開講演会>



「高等教育の展望」 - ③

危機を正しく認識し、私たちはどう生きるか？

中教審大学分科会 副会長の村田 治 先生（関西学院大学 前学長）をお招きして、文教政策で主流となる考え方や大学の使命について伺います。

中央教育審議会・大学分科会の「高等教育の在り方に関する特別部会」が公表した「急速な少子化が進行する中での将来社会を見据えた高等教育の在り方について（中間まとめ）」では、高等教育の行く末について、従来にも増して踏み込んだ内容への言及があり、個々の大学への影響が少なからずあります。

本講演会では、この「中間まとめ」が意味するところについて、これまで行政（文科省）の視点と議論当事者（特別部会）の視点から、文教政策で今、何が生じているのか？を考察して来ました。

今般は、その議論の親元である大学分科会の副分科会長である村田先生をお招きして、その背景や意図、流動性を高める高等教育情勢について、議論の本質や「ねらい」を伺います。



Topics

「学長職」を担われた経験から言える

「教職協働」の本質、大学職員への期待

村田先生は、関西学院大学において3期9年間、学長として果敢に法人・大学改革を進められ、大学全体の発展に貢献されました。その特徴の一つに「全学協働」、そして積極的な「大学職員の登用」がありました。

この学長職のご経験を踏まえて、大学、とりわけ私立大学の使命や教職協働の在り方、「大学職員に期待すること」などについて、ご講演いただきます。

日付・場所

開催日：2024年**11月26**日（火）

時間：17時30分～19時00分

場所：深草キャンパス 21号館202教室

対象：本学教職員・一般 <無料>

開催方法：原則として、対面開催
※一部、オンライン配信あり

申し込み先：

<https://forms.office.com/r/DQ CJMEFZMz?origin=IprLink>

<×切>2024年11月20日（水）



問い合わせ先：REC京都（課長） 原田 正誓
ryu-mirai@ad.ryukoku.ac.jp
（主催）龍谷未来塾2024 （後援）総務部人事課